

新型宇宙ステーション補給機(HTV-X)の軌道上プラットフォームの利用に係る情報提供要請(RFI)

平成 30 年 5 月 25 日

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA)

有人宇宙技術部門

新型宇宙ステーション補給機プロジェクトチーム プロジェクトマネージャ

伊藤 徳政

1. RFI の目的

“ 国際宇宙ステーション(ISS)への物資輸送の機会を活用して、

HTV-X を軌道上での技術実証のためのプラットフォームとして用い、先進技術の実証を行うこと ”

これは新型宇宙ステーション補給機(HTV-X)¹のミッションの一つとなっています。

そのため、2021 年度に打上げ予定の HTV-X 技術実証機(1 号機)では、この技術実証の機会を提供するための(いわゆる“衛星バス系”としての)機能性能を軌道上で検証する計画としています。

本情報提供要請(RFI: Request For Information)は、HTV-X 1 号機でのこの機能性能の検証に有効なミッションや方法等に関して情報提供をお願いするものです。併せて、HTV-X 2 号機以降(打上げ時期は未定)でのプラットフォーム機能の利用アイデアについても、(この機能性能の検証に係る情報とは独立して)情報提供をお願いします。

提示いただいた情報については、HTV-X 1 号機での機能性能検証の計画策定や、2 号機以降の利用ミッションの検討の参考とさせていただきます。

2. HTV-X の概要

HTV-X は現在運用中の宇宙ステーション補給機「こうのとりのり」(HTV)²の ISS への物資輸送能力と運用性を向上するとともに、ISS への物資輸送の機会を活用して、HTV-X を軌道上での技術実証のためのプラットフォームとして用いることで、先進技術の実証を行うことを狙っています。

HTV-X の軌道上での技術実証のためのプラットフォームは、以下のような特徴を有しています。

- (1) 曝露カーゴ搭載部に大電力の機器(最大 1 kW)や大型の機器(長さ・高さ 1 m 以上、最大 250 kg)を搭載可能
- (2) 軌道高度を変更可能(ISS より高い高度、低い高度など)
- (3) ISS/宇宙飛行士から離れた環境であり、安全要求が他の有人ミッションと比べて緩和可能
- (4) 姿勢の変更・維持が可能

¹ <http://iss.jaxa.jp/htv-x/>

http://www.jaxa.jp/press/2017/12/20171206_htv-x_j.html

² <http://iss.jaxa.jp/htv/>

3. 情報提供要請事項

以下の項目について情報提供要請(RFI)を行います。(1)または(2)のどちらか一方、あるいは、両項目に対する情報提供をお願いします。

- (1) HTV-X 1号機での機能性能の検証に有効なミッションや方法等
- (2) HTV-X 2号機以降でのプラットフォーム機能の利用アイデア等

提案に際しては、別紙-2に記載するミッション機器への提供リソース等の想定案を踏まえてください。また、別紙-2に加えて具備することで軌道上のプラットフォームとしての価値を一層高める利用・事業アイデアがある場合は、当該アイデア及びHTV-Xが具備すべき要件についても、ご提案をお願いします。

なお、JAXAにおいて今後HTV-Xの利用を幅広く検討していくため、提案分野は「先進技術の実証」に限らず、幅広い利用アイデア(船外／船内環境や微小重力環境等の軌道上環境を利用した実験、小型衛星放出機会としての利用、ビジネス利用等)のご提案をお願いします。

4. 応募要件

4.1. 提出情報

- (1) 所属、担当者名、連絡先
- (2) 3項の情報提供要請事項に係る情報

4.2. 情報提供の手続き

(1) 秘密保持契約書の締結

本技術に係る開示されていない秘密情報の JAXA からの開示や、情報提供者殿からの提供情報についての JAXA の秘密保全管理が必要な場合、秘密保持契約書を締結させていただきます。

(2) 説明会

情報提供要請(RFI)について、以下のとおり説明会を予定しています。

日時: 6月12日(火) 15:30 ~17:00

場所: 宇宙航空研究開発機構 東京事務所 プレゼンテーションルーム

出席を希望される方は、以下のメールアドレスまでご連絡をお願いします。

<電子メールの記入例>

- ・ 連絡先(電子メールアドレス):
若月 孝夫(wakatsuki.takao@jaxa.jp)、末廣 知也(suehiro.tomoya@jaxa.jp)
- ・ メール件名:
HTV-X の軌道上プラットフォームの利用に係る RFI 説明会参加希望
- ・ メール本文の記入例:
JAXA HTV-X 担当宛
6月12日のHTV-X RFIに係る説明会に参加を希望します。
(所属機関名／氏名／連絡先(電話番号・電子メールアドレス))

(3) 情報提供の方法

フォーマットを別紙-1に示します。A4 サイズ、文字は 10 ポイント以上にて作成の上、

- ① 書面の場合：4.3 項へ郵送もしくは持参願います。
- ② 電子データの場合：PDF ファイルとし、4.3 項の宛先に送付願います。

(4) 締切

2018 年 7 月 2 日(月)(郵送の場合は必着のこと)

4.3. 書類提出先

(1) 郵送の場合

〒305-8505 茨城県つくば市千現 2-1-1

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構

有人宇宙技術部門 新型宇宙ステーション補給機プロジェクトチーム

末廣 知也 宛

(2) 電子メールの場合は以下兩名宛

若月 孝夫 wakatsuki.takao@jaxa.jp

末廣 知也 suehiro.tomoya@jaxa.jp

4.4. 問い合わせ先

(1) 電子メールの場合

若月 孝夫 wakatsuki.takao@jaxa.jp

末廣 知也 suehiro.tomoya@jaxa.jp

(2) 電話の場合

050-3362-5496 末廣 知也

5. 留意事項

- (1) HTV-X1 号機または 2 号機以降に搭載するミッションは、本 RFI の結果も踏まえて、別途公募等の機会を選定する予定です。
- (2) 本 RFI で提供された情報については、JAXA は事前に書面により情報提供者の同意なしに第三者にこれを開示、または本 RFI の目的以外に使用しないものとします。
- (3) ご提供いただいた資料は返却いたしません。
- (4) 情報提供に係る書面・資料の作成、提出等に要する費用は情報提供者ご自身での負担をお願いします。

6. 関連資料

別紙-1: RFI 提出フォーマット

別紙-2: 新型宇宙ステーション補給機(HTV-X)軌道上プラットフォームの概要について

以上